

82 農業水利施設の緊急対策<公共>

【平成31年度予算概算決定額 (農業農村整備事業) 51,072百万円の内数、(農山漁村地域整備交付金) 5,000百万円の内数】
【平成30年度第2次補正予算額 (農業農村整備事業) 51,072百万円の内数、(農山漁村地域整備交付金) 5,000百万円の内数】

<対策のポイント>

北海道胆振東部地震等を踏まえ、農業水利施設の操作・監視状況、災害時の機能維持の方策等に係る緊急点検を行った結果、早急な対応が必要な施設について、耐震化対策などの非常時にも機能を確保するために必要な改修・更新等を実施します。

<政策目標>

非常時における農業水利施設の機能確保 (1,000地区 [平成32年度まで])

<事業の内容>

<事業イメージ>

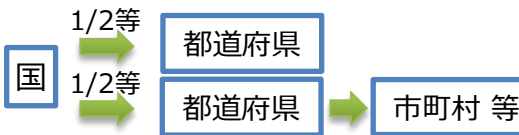
農業水利施設等の防災・減災、国土強靱化対策

重要インフラの緊急点検の結果を踏まえ、非常時において施設機能を維持するために必要な計画の策定、計画に基づく資機材の整備及び管理設備や電気設備等の農業水利施設に付帯する設備の整備、耐水対策、これらに併せて行う整備補修、耐震化等を実施します。

<実施事業>

- (1) 農業農村整備事業
- (2) 農山漁村地域整備交付金

<事業の流れ>



※事業実施主体が国の場合は、国費率2/3等

背景 (重要インフラの緊急点検)

被災状況 (平成30年北海道胆振東部地震等)

 <p>ダム洪水吐の被災(厚真ダム) 平成30年北海道胆振東部地震</p>	 <p>パイプラインの損壊 平成30年北海道胆振東部地震</p>
 <p>揚水機場の損壊 平成30年7月豪雨</p>	 <p>水路の損壊 平成30年台風21号</p>

農業水利施設の操作・監視状況、災害時の機能維持の方策等に係る緊急点検を実施

緊急点検結果

 <p>耐震調査の結果、橋脚部が耐震不足であることが判明</p>	 <p>頭首工の設備の劣化により操作不能となる恐れ</p>
---	---

➡ 耐震性能や健全度等が十分でなく、非常時に機能を喪失する恐れのある農業水利施設を確認

対策イメージ

 <p>行動計画の策定 非常時行動計画の策定</p>	 <p>管理設備等の更新 水管理施設の更新</p>
 <p>非常時電源の確保 非常用電源設備の設置</p>	 <p>耐水対策の整備 耐水扉の設置</p>
 <p>水路改修 改修後の排水路</p>	 <p>施設の耐震化 耐震化後の頭首工堰柱</p>